

高速道路 ETC レーンの補修例

- (1) 施工日時：2006年9月15日
- (2) 外気温度：約25℃
- (3) 使用材料：ペイブメントTR（現在のペイブメントSR）20kg入り缶 17缶
- (4) 施工状況：ETCレーンの段差解消のための補修。ETCレーンのコンクリート舗装部の一部が沈下し、目地部で最大5cm段差が生じていた。下地処理を行った後に、TRを流し込み、段差を解消した。補修準備開始から交通再開までは約4時間であった。



補修前



下地処理完了



TR 17缶 打設完了



施工完了